

学ぼう!SDGs

～みんなで考える世界の目標～

第1回 「SDGs」ってなに?

近年よく耳にすることが多くなった「SDGs」という言葉をご存じでしょうか?

日本での認知度はまだ低いのが現状ですが、SDGsは持続可能な社会を創るための重要なキーワードであり、私たちの暮らしやJAが取り組む様々な活動にも関連しています。

SDGsとは何なのか、なぜ重要なのかを今月号から連載でご紹介致します!

◆SDGsってなに?

Sustainable Development Goals
(持続可能な開発目標)

SDGs

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の柱として、世界共通の17のゴール(目標)、目標ごとの169のターゲットから構成されています。国連に加盟している193の国・地域が2030年を期限に達成を目指すものです。

◆協同組合とSDGs

協同組合はこれまでも貧困や飢餓などの問題に取り組んできたことから、国連によるSDGsを達成するための重要な組織として位置づけられています。

JAグループは第28回JA全国大会で、自らの事業・活動がSDGsの達成に貢献するものであることをふまえて、JAグループの取り組みとの成果を広く発信することを決めました。JAも地域社会の課題解決に努めるとともに、SDGsの達成へ貢献していきます。

◆SDGs17の目標

SDGsの17の目標のベースとなる「誰一人取り残さない」という概念は、相互扶助の精神のもとに設立された協同組合の理念と共通しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう

参考: 「1時間でよくわかる SDGsと協同組合」